

少子化等に関する市民アンケート調査

ご協力のお願い

市民の皆様には、平素より市政に対し格別のご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます

高山市では、「人・自然・文化がおりなす 活力とやさしさのあるまち 飛騨高山」を都市像に定め、平成27年度から第八次総合計画に基づき各種施策に取り組んでおり、来年度（平成31年度）は、中間見直しを予定しています。

本市の人口の現状を分析し、今後目指すべき方向性やまちの将来を展望することが重要と考え、市民の皆様には、少子化等に関するアンケート調査を実施し、結婚や出産・子育て環境等に関するお考えやご意見を中心に伺い、今後の重要な基礎資料として役立ててまいりたいと考えております。

ご回答いただく方は、満20歳から45歳未満までの市民の皆様を対象に、無作為抽出により選ばせていただきました。

お忙しいところ大変恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成30年8月

高山市長 國島芳明

【アンケートのご記入にあたって】

- 1 宛名のご本人がご回答いただくようお願いいたします。ただし、ご本人様が疾病等によりお答えになれない場合は、ご家族の方（満20歳以上45歳未満）が代わってお答えください。
- 2 ご回答いただいた内容は統計的に処理し、個人情報に関し公表することは一切ございません。
- 3 ご記入いただいた調査票は、9月3日（月）までに、同封の返信用封筒に入れて返送してください。（切手は不要です）

【本調査に関するお問い合わせ先】

〒506-8555 高山市花岡町2丁目18番地
高山市 企画部 企画課
TEL 0577-35-3131 FAX 0577-35-3174

1. あなた自身のことなどについて

以下の項目について、あてはまるものに○をつけてください。

問1-1 あなたの性別に○をつけてください。

1. 男性

2. 女性

問1-2 あなたの年齢をお書きください。

(平成30年8月1日現在の満年齢でお答えください。)

満_____歳

問1-3 あなたの現在の居住地域はどちらですか。(1つに○印)

- | | | | |
|----------|-----------------|---------|---------|
| 1. 高山地域 | 2. 丹生川地域 | 3. 清見地域 | 4. 荘川地域 |
| 5. 一之宮地域 | 6. 久々野地域 | 7. 朝日地域 | 8. 高根地域 |
| 9. 国府地域 | 10. 上宝・奥飛騨温泉郷地域 | | |

問1-4 あなたの就業形態はどれに該当しますか。(1つに○印)

- | | | |
|--------------|-------------|--------------|
| 1. 常勤(正規職員等) | 2. 派遣・契約社員等 | 3. パート・アルバイト |
| 4. 自営業・家族従事 | 5. 内職 | 6. 在宅勤務 |
| 7. 学生 | 8. 専業主婦・主夫 | 9. 無職 |
| 10. その他 (| |) |

問1-5 働いている方にお聞きします。

あなたの1週間の労働時間(残業時間を含む)、通常働いている日の出勤及び帰宅時間を記入してください。

(時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてご記入ください。)

1週間の労働時間：約_____時間

出勤時間：午前・午後_____時頃

帰宅時間：午前・午後_____時頃

問1-6 あなたのご家族全員の昨年1年間の収入の合計（税金や社会保険料などが引かれる前で、ボーナス等も含めた額）は、おいくらぐらいですか。（1つに○印）

1. 100万円未満	2. 100万円以上～200万円未満
3. 200万円以上～300万円未満	4. 300万円以上～400万円未満
5. 400万円以上～500万円未満	6. 500万円以上～600万円未満
7. 600万円以上～700万円未満	8. 700万円以上～800万円未満
9. 800万円以上～900万円未満	10. 900万円以上～1,000万円未満
11. 1,000万円以上	12. わからない

問1-7 現在、配偶者はいますか。

1. いる	2. いない
-------	--------

問1-8 配偶者がいる方にお聞きします。

あなたの配偶者の就業形態はどれに該当しますか。（1つに○印）

1. 常勤（正規職員等）	2. 派遣・契約社員等	3. パート・アルバイト
4. 自営業・家族従事	5. 内職	6. 在宅勤務
7. 学生	8. 専業主婦・主夫	9. 無職
10. その他（ ）		

問1-9 あなたは現在、一緒に暮らしている方はいますか。一緒に暮らしている方がいる場合、その方はどなたですか。（複数に○印）

1. 同居していない（1人暮らし）	2. 配偶者（事実婚を含む）	3. 自分の子ども
4. 自分の父および（または）母	5. 配偶者の父および（または）母	
6. 兄弟および（または）姉妹	7. その他（ ）	

問1-10 子どもがいらっしゃる方にお聞きします。

あなたのお子さんの学齢・学年について、あてはまる番号に○をつけてください。（複数に○印）

1. 0～2歳児	2. 3歳～小学校入学前	3. 小学校低学年（1～3年）
4. 小学校高学年（4～6年）	5. 中学生	6. 高校生
7. 大学生	8. 社会人	9. その他（ ）

問1-11 あなたには、近くにお住い（車で5～10分程度又は徒歩30分程度で行き来できる距離に住んでいる）の親族はいらっしゃいますか。（複数に○印）

1. 自分の父および（または）母	2. 配偶者の父および（または）母	
3. 兄弟および（または）姉妹	4. いない	5. その他（ ）

※引き続き、次のページからの質問にご協力ください。

「Ⅱ. 結婚について」お伺いします。（独身の方のみお答えください。）

II. 結婚について

※既婚者の方は「Ⅲ. 出産について」へお進みください

問2-1 あなたの結婚に対するお考えは、次のうちどれですか。(1つに○印)

1. 結婚するつもりがある 2. 結婚するつもりはない

問2-2 現在、あなたが独身でいる理由は何ですか。(3つまで○印)

1. 結婚するにはまだ若すぎるから
2. 結婚する必要性を感じないから
3. 今は仕事（または学業）に集中したいから
4. 今は趣味に集中したいから
5. 独身の場合、自由や気楽さを感じるから
6. 結婚を意識する相手にまだめぐり会っていないから
7. 異性とうまくつきあえないから
8. 結婚後の経済的な生活設計に不安があるから
9. 結婚生活のための資金がないから
10. 親や周囲が結婚に同意しない（と思う）から
11. 結婚すると仕事をつづけにくい職場環境であるから
12. その他（

問2-3 あなたは、結婚を希望する人への支援策として何が重要だと思いますか。(1つに○印)

1. 結婚や住宅に対する資金貸与や補助を行うこと
2. 出会いの場を提供すること
3. 結婚した方が有利となるような支援を行うこと
4. 結婚しても働きつづけられるような職場環境を充実すること
5. 結婚を推奨するような啓発活動を行うこと
6. 子育て支援が充実していること
7. 特にない
8. わからない
9. その他（ ）

問2-4 あなたは、高山市が開設している結婚相談所や結婚支援ポータルサイトを知っていますか。
知っているが、利用していない場合は、その理由もあわせてお書きください。

(1) 結婚相談所

1. 知らない 2. 知っており、利用している 3. 知っているが、利用していない

「3. 知っているが、利用していない」と回答した方はその理由：

(2) 結婚支援ポータルサイト（イベント情報の取得や相談所会員同士の情報閲覧が可能です。）

1. 知らない 2. 知っており、利用している 3. 知っているが、利用していない

「3. 知っているが、利用していない」と回答した方はその理由：

Ⅲ. 出産について

※全員がお答えください。

問3-1 現在のお子さんの人数、今後欲しいお子さんの人数、理想のお子さんの人数をお答えください。

※記入方法

現在のお子さんの人数：現在いるお子さんの人数を記入

今後欲しいお子さんの人数：現在の生活状況等を考慮してこれから欲しいお子さんの人数を記入

理想としているお子さんの人数：生活状況等を考慮せず生涯の中で欲しいお子さんの人数を記入

①現在のお子さんの人数	_____人
②今後欲しいお子さんの人数	_____人
最終的に持ちたいお子さんの人数	<u>上記①+②の合計人数</u> _____人

理想としているお子さんの人数	_____人
----------------	--------

※問3-2、3-3は、問3-1で「理想としているお子さんの人数」より「最終的に持ちたいお子さんの人数」が少ないと回答された方にお聞きします。

該当しない方は、「Ⅳ. 子育てについて」へお進みください。

問3-2 理想の人数より少ない理由は何ですか。 (1つに○印)

1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
2. 保育サービスが整っていないから
3. 雇用が安定していないから
4. 働きながら子育てできる職場環境ではないから
5. 自分の昇進・昇格に差し支えるから
6. 子どもがのびのび育つ社会環境でないから
7. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから
8. 年齢的な理由等で出産に不安があるから
9. 出産・育児に関し家族の協力が得られないから
10. 配偶者が望まないから
11. 特にない
12. わからない
13. その他 ()

問3-3 どの条件が十分に満たされていたら、理想の子どもの人数に近づけるとおもいますか。

(3つまで○印)

1. 育児・家事に関する家族等のバックアップ
2. 隣近所や地域全体での子育ての応援体制
3. 職場における理解や支援
4. 育児休業制度の充実
5. 職場内での保育施設の整備
6. 長時間保育の実施
7. 入園しやすい保育園
8. 利用しやすい学童保育
9. 子どもが病気やケガのときに預けられる施設の充実
10. 子どもの遊び場などの確保
11. 出産費用の負担軽減
12. 保育料の負担軽減
13. 小学校～高等学校までの就学時の負担軽減
14. 大学や専門学校等進学時の負担軽減
15. その他 ()

IV. 子育てについて

※全員がお答えください。

問4-1 あなたは、子育て中の親が働く上で課題になっていることは何だと思いますか。

(3つまで○印)

1. 子育てに十分な時間をかけることができない
2. 子育てを重視しながら働くことに上司や同僚の協力が得られない
3. 在宅勤務、短時間労働など柔軟な雇用条件が整備されていない
4. 仕事と家事・育児の両立が体力・時間的に難しい
5. 通勤時間が長い
6. 昇給や昇進に不利である
7. 休みがとりにくい、残業が多い
8. 転勤がある
9. 子どもの病気など急用が入ったとき、職場で柔軟な対応ができない
10. 預かってくれる保育園がない
11. 預かってくれる学童保育（放課後児童クラブ）がない
12. 子どもが病気の時や急な残業に対応してくれる保育サービスがない
13. 家族の協力が得られない
14. 特に問題はない
15. わからない
16. その他（ ）

問4-2 あなたは、子育て支援策として何が重要だと思いますか。(3つまで○印)

(3つまで○印)

1. 保育園における多様な保育の充実
2. 学童保育（放課後児童クラブ）における多様な保育の充実
3. 遊び場など子どもの居場所づくりの充実
4. 児童手当や扶養控除など、子育てに対する経済的支援の充実
5. 育児休業をとりやすい職場環境の整備
6. フレックスタイムの導入など、柔軟な働き方の推進
7. 時間外勤務の短縮をはじめ、男性の育児参加の促進
8. 育児休業中の所得補償の充実
9. 出産・育児による退職後の再就職支援の充実
10. 子どもの医療費にかかる支援の充実
11. 教育費にかかる支援の充実
12. 子どもを連れて外出できる安全安心な地域環境の整備
13. 育児について相談する場、親同士が交流できる場の提供
14. 特になし
15. わからない
16. その他（ ）

V. ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）について

※全員がお答えください。

問5-1 あなたにとって、仕事と生活の調和はうまく取れていますか。 （1つに○印）

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. そう思う | 2. ややそう思う |
| 3. あまりそう思わない | 4. まったくそう思わない |
| 5. 仕事をしていない | |

問5-2 あなたの職場は、子育てをする人（男女問わず）にとって働きやすいですか。

（1つに○印）

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. そう思う | 2. ややそう思う |
| 3. あまりそう思わない | 4. まったくそう思わない |
| 5. 仕事をしていない | |

問5-3 あなたは、これまでに結婚、出産、子育てを機に仕事を辞めたことがありますか。

（1つに○印）

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 仕事を辞めたことがある | 2. 仕事を辞めたことはない |
| 3. 働いたことがない | |

問5-4 結婚、出産、子育てを機に仕事を辞めたことがある方にお聞きします。

あなたが仕事を辞めた理由は何ですか。 （複数に○印）

- | | |
|-----------------------------------|----------------------|
| 1. 家事や子育てに専念したかったため | |
| 2. 家事や子育てに周囲の協力が得られなかったため | |
| 3. 勤務先や仕事の状況から、働き続けるのが難しかったため | |
| 4. 家庭と両立する努力をしてまで仕事を続けたいと思わなかったため | |
| 5. 配偶者や家族が希望したため | 6. 結婚を機に転居する必要があったため |
| 7. 体力的に厳しかったため | 8. その他（ ） |

問5-5 仕事を辞めたことがある方にお聞きします。あなたは、再び働きたいと思いますか。

（1つに○印）

- | | |
|------------|--------------|
| 1. 既に働いている | 2. すぐにでも働きたい |
| 3. いずれ働きたい | 4. 働きたくない |
| 5. わからない | |

VI. 少子化について

※全員がお答えください。

問6-1 あなたは、少子化傾向が続くことに危機感をもっていますか。 (1つに○印)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 大変危機感をもっている | 2. 多少危機感をもっている |
| 3. どちらともいえない | 4. あまり危機感をもっていない |
| 5. 全く危機感をもっていない | 6. わからない |

問6-2 あなたは、少子化等による人口減少が地域に与える影響として、特に問題だと思うことは何ですか。 (1つに○印)

- | |
|-------------------------------|
| 1. 過疎化の一層の進行など、地域コミュニティに与える影響 |
| 2. 働く人の減少など、地域経済に与える影響 |
| 3. 年金や医療費の負担など、社会保障に与える影響 |
| 4. 学校や保育園の減少など、身近な日常生活に与える影響 |
| 5. 特にない |
| 6. わからない |
| 7. その他 () |

問6-3 あなたは、出生率が低い主な原因は何だと思われますか。 (3つまで○印)

- | |
|---|
| 1. 子育てよりも仕事や趣味など、他の事柄に生きがいや価値観を見出す人が増えたから |
| 2. 出産・子育ては経済的負担が大きいから |
| 3. 働きながら子育てしやすい制度などが整っていないから |
| 4. 住宅や遊び場など、子育てしやすい住環境が整っていないから |
| 5. 保育園や学童保育など、保育に関するサービスが十分でないから |
| 6. 出産・育児に関し職場や家族の協力が得られにくいから |
| 7. 地域の人など、身近で子育てを支えてくれる人がいなくなったから |
| 8. 不安定な経済動向であることなど、将来に不安を感じる社会であるから |
| 9. わからない |
| 10. その他 () |

VII. 高山市について

※全員がお答えください。

問7-1 高山市は、子どもを生み育てやすいまちであると思いますか。(1つに○印)

1. そう思う 2. ややそう思う
3. あまりそう思わない 4. まったくそう思わない
5. わからない

問7-2 結婚、出産、子育てなどに関して、ご意見を自由にご記入ください。

This image shows a single sheet of white paper with horizontal blue ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is a vertical margin line on the left side, creating a narrow left margin. The paper appears to be from a notebook or a standard sheet of stationery.

以上でアンケートは全て終了です。長時間にわたりご協力ありがとうございました。
お手数ですが今一度、記入漏れや誤記入等ご確認くださいようお願い申し上げます。